

8日目 10月2日

会 場: 県立浜山球場

第2試合		～決勝戦～																	
T E A M		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
浜 田		2	0	2	0	2	0	1	0	0							7	7	0
三刀屋		0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	7	3
(投手―捕手)																			
・ (浜)		近堂 ― 田村																	
・ (三)		槇野→吉田→槇野 ― 國分																	
(長 打)		(二塁打)							(三塁打)					(本塁打)					
・ (浜)		小前、石田																	
・ (三)																			
(審判)〔球審〕上手		〔一塁〕林							〔二塁〕流田					〔三塁〕宮野					
(チーム成績)																			
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨	
(浜)	42	7	6	2	0	0	5	9	2	4		2		0	1	0	0	0	
(三)	37	7	0	0	0	0	2	4	0	4		1		3	0	1	0	0	

「浜田が16年ぶりに秋制す！」

秋季島根県大会決勝は、16年ぶりの優勝を狙う浜田と、夏の雪辱に燃える三刀屋の夏の大会の準決勝と同じカードになった。

試合は前半から浜田がリードを広げる展開となった。1回表、浜田は四球とバスターエンドランが安打となり無死1・3塁を作り、3番波田のセンターへの適時打で先制点を挙げる。さらに犠打で1死2・3塁とし、5番林快斗の内野ゴロの間に追加点を奪う。対する三刀屋も2回裏、連打で無死1・2塁としたが、7番中島の送りバントが3塁封殺となり好機を生かすことができない。

すると浜田は3回表、内野安打と盗塁で2死2塁とし、4番小前のレフト線を破る適時2塁打、相手失策で2点を追加する。さらに5回表、変わった三刀屋の2番手吉田に対し、安打と四死球で1死満塁とし、内野ゴロと押し出し四球で2点を追加する。7回にも7番石田の適時2塁打で1点を追加した。

三刀屋は、左打者中心に安打を放ち盗塁やエンドランを積極的に仕掛け1・3塁を良く作るが、要所で浜田先発の近堂にコースを突かれ内野ゴロで得点することができなかった。

[illegible][illegible][illegible]